

令和8年度2年目看護師交流会の活動報告及びアンケート

〈日時〉 令和8年10月17日(土)13:30～16:00

〈場所〉 ながさき看護センター

〈対象者〉 施設勤務の2年目看護師

〈参加者〉 25名(前年度30名)

〈方法〉 グループワーク：KJ法(ラベルワーク)



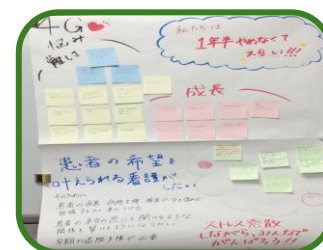
I フェイスシート

1. 職種

保健師	助産師	看護師	准看護師	合 計
0	0	21	0	21

2. 年齢

20歳代	30歳代	40歳以上	合 計
19	0	2	21



II 2年目看護師の交流会について

1. 交流会全体の満足度について

満足	やや満足	やや不満	不満	合計
16	5	0	0	21

2. グループワークにおいて、自分の意見は伝えられましたか？

十分できた	まあまあできた	あまりできなかった	全くできなかった	合計
14	7	0	0	21

3. 今後の課題や目標について考えることができましたか？

考えることができた	考えることができなかった	合計
21	0	21

その理由を教えてください。(複数回答可)

1) 考えることができた方

課題が見つかった	やるべきことが解った	自分の振り返りができた
17	7	15

2) 考えることができなかった方

難しかった	考えがまとまらなくなった	やるべきことが解らない	その他
3	0	0	0

4. 今回の研修を受けて感じたことや学びを教えてください

・他の施設で働く2年目看護師も自身と同じような悩みを考えていることがわかり、安心することができた。自身の看護観について振り返る良い機会となった。

・同じ悩みを持っていて良かった

・皆同じ悩みを抱えていた

・コミュニケーション1つとっても、患者に不快な気持ちにさせないような技術が必要であることに気づくことが出来ました。

・今までの振り返りもできたし他の施設の同期の悩みや考えが聞けてよかった。

・自分の課題を改めて再認識できた。

・それぞれ悩みや課題があるのだと知ることができた。その中で今後行っていかななくてはならないことを考えることができた。

・他病院の看護師の話しが聞けて色々な考えが知ることができた

・他の方の価値観や意見を聞くことができてすごく勉強になりました。

・振り返ることでこれからの目標ができた

・同じ課題や成長を持っていて、共有できたことが嬉しかった。また他の部署での学びを知り、自分の今後の看護に活かしたいと感じた。

・グループメンバーと自分の話し合ったことで、自分の課題や看護観を見直すことができた。

・他の病院の人たちと話すことができ、勉強になった。ファシリテーターがいることで効率的かつ効果的に考えを深められたと思う。

・同じ悩みを抱える方々に出会えて頑張ろうと思った

・自分が経験したことが看護観を深めていることや成長に繋がっていることを実感できた。

・違う病院の方とお話ができ、普段はできないような悩みや相談を話すことができた。課題も明確にすることができた。

・悩みは自分だけじゃなくて、色々な人が色々なことを思って悩んでいるんだなと思いました。これからも楽しんでいこうと思いました。

・同じ2年目の方と交流できて、同じような悩みを持っていると知って少し安心しました。

・他施設の方と交流し、会話もでき、今後自分の課題を見つけられることができた。

・楽しかったです

・同じ悩みを持つ事がわかった

5. 2年目看護職がさらにキャリアアップするための方法や要望、アイデアを教えてください

・急変対応などの苦手な知識を学べるような機会がほしい。

・勉強、たくさんの人と話す、ストレス発散

・同期と切磋琢磨する

・交流する場を持つことが出来て、振り返ることが出来ました。

- ・勉強会
- ・院内研修や院外研修に参加する。
- ・研修に参加していく
- ・スキルアップ、キャリアアップの幅、方向性について学んでいきたい
- ・今回の研修は知識技術を学ぶではなかったですが、精神面とこれからの看護について大切だともいえました。
- ・今日のような普段中々ない同じ年代同士の日頃の想いを共有すること。部署の特性で処置やケアがないものも多くある為、それらを再度実践として学べる場
- ・できるだけ多くの研修に参加すること
- ・講座の金額がもう少し抑えてあると受講のハードルが下がると思う。
- ・もっと交流会で意見交換していきたいとおもった
- ・このような意見交換する場があると学びが深まると思います。
- ・交流会の回数を増やす。
- ・このような回があったら楽しいなと思ったしこれからもしていけばいいなと思いました。
- ・自己研鑽や積極的にコミュニケーションをとる。
- ・他施設の方との交流。
- ・常に振り返りと学ぶことを忘れない